

# 平成21年8月期 第1四半期決算短信(非連結)

平成20年12月25日

上場会社名 福島印刷株式会社  
 コード番号 7870 URL <http://www.fuku.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 福島 理夫  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 古林 孝之  
 四半期報告書提出予定日 平成20年12月26日

市場取引所 名

TEL 076-267-5111

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成21年8月期第1四半期の業績(平成20年8月21日～平成20年11月20日)

### (1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年8月期第1四半期	1,304	△12.7	△15	—	△19	—	△14	—
20年8月期第1四半期	1,494	1.7	144	183.0	140	215.9	83	215.9

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円 銭		円 銭	
21年8月期第1四半期	△2.37		—	
20年8月期第1四半期	13.97		—	

### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
21年8月期第1四半期	6,729		3,654		54.3		609.06	
20年8月期	6,545		3,707		56.6		617.86	

(参考) 自己資本 21年8月期第1四半期 3,654百万円 20年8月期 3,707百万円

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金					年間
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末		
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年8月期	—	5.00	—	6.00	—	11.00
21年8月期	—	—	—	—	—	—
21年8月期(予想)	—	5.00	—	7.00	—	12.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成21年8月期の業績予想(平成20年8月21日～平成21年8月20日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
第2四半期累計期間	2,903	3.6	121	△0.4	111	△2.1	62	3.0	—	10.41
通期	6,070	4.7	331	25.0	311	25.3	176	115.7	—	29.38

(注)業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

## 4. その他

### (1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、2ページ【定性的情報・財務諸表等】 4.その他をご覧ください。

### (2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 有

(注)詳細は、2ページ【定性的情報・財務諸表等】 4.その他をご覧ください

### (3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年8月期第1四半期	6,000,000株	20年8月期	6,000,000株
② 期末自己株式数	21年8月期第1四半期	67株	20年8月期	67株
③ 期中平均株式数(四半期累計期間)	21年8月期第1四半期	5,999,933株	20年8月期第1四半期	6,000,000株

### ※業績予想の適切な利用に関する説明

1. 当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

2. 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる条件等については、2ページ【定性的情報・財務諸表等】「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ・ 定性的情報・財務諸表等

## 1. 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期会計期間におけるわが国経済は、サブプライムローン問題による米国の景気後退懸念や原油、原材料価格の高騰、物価上昇等による個人消費の低迷などにより、景気の減速傾向は一層強まり、先行き不透明な状況で推移しました。

印刷業界におきましては景気減速に伴う得意先の広告費抑制、受注競争の激化による受注単価下落、原材料価格の上昇、IT化の進展に伴う紙媒体の減少等により、経営環境は厳しさを増しております。

このような状況の下、当社は独自技術による「ならでは」商品と「ならでは」サービスを開発・創造し、商品のさらなる進化を目指すと同時に生販一体となって提案力とものづくり力を強化し新たな市場開拓に取り組んでまいりました。

製品別売上高では、「ビジネスフォーム関連」は6億94百万円（前年同四半期会計期間比12.8%減）、「カラー・文字物関連」は1億56百万円（同7.9%減）、「DM・DPサービス関連」は4億46百万円（同14.2%減）、「ビジネスマルチメディア関連」は6百万円（同12.4%減）となりました。

その結果、当第1四半期会計期間の売上高は13億4百万円、営業損失は15百万円、経常損失は19百万円、四半期純損失は14百万円となりました。

## 2. 財政状態に関する定性的情報

## (流動資産)

流動資産は前事業年度末に比べて1億79百万円増加の24億38百万円となりました。流動資産の増減の主な内容は、現金及び預金が1億40百万円増加したこと等によるものであります。

## (固定資産)

固定資産は前事業年度末に比べて4百万円増加の42億90百万円となりました。固定資産のうち有形固定資産は、前事業年度末比12百万円増加の40億61百万円となりました。この主な要因は、有形固定資産で機械装置等の減価償却により1億9百万円の減少となったものの、建物85百万円とリース資産13百万円の増加等があったことによるものであります。

## (流動負債)

当第1四半期会計期間の流動負債は、前事業年度末比3億15百万円増加し17億76百万円となりました。この主な要因は前事業年度末に比較して未払賞与が1億81百万円増加、短期借入金が1億80百万円増加したこと等によるものであります。

## (固定負債)

固定負債は前事業年度末比78百万円減少し、12億98百万円となりました。この減少の主な要因は、長期借入金が約定返済で88百万円減少したこと等によるものであります。

## (純資産)

当第1四半期会計期間の純資産は、前事業年度と比較して52百万円の減少となりました。主な要因は利益剰余金の減少等によるものであります。

## 3. 業績予想に関する定性的情報

平成21年8月期の第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、前回公表（平成20年10月3日付）いたしました業績予想に変更ありません。

#### 4. その他

##### (1) 簡便な会計処理

###### ①一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第1四半期会計期間末の貸倒実績率等が前事業年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前事業年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

###### ②棚卸資産の評価方法

当第1四半期会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前事業年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

また、棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

###### ③固定資産の減価償却費の算定方法

固定資産の年度中の取得、売却又は除却等の見積りを考慮した予算に基づく年間償却予定額を期間按分する方法によっております。

なお、定率法を採用している資産については、事業年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

###### ④経過勘定項目の算定方法

固定費的な要素が大きく、予算と実績の差異が僅少なものについては、合理的な算定方法による概算額で計上する方法によっております。

###### ⑤法人税等の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

##### (2) 四半期財務諸表作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

##### (3) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

###### ①当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

###### ②棚卸資産の評価に関する会計基準の適用

「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準委員会 平成18年7月5日 企業会計基準第9号）を第1四半期会計期間から適用し、評価基準については、原価法から原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）に変更しております。なお、この変更による営業損失、経常損失及び税引前四半期純損失に与える影響はありません。

###### ③リース取引に関する会計基準等の適用「リース取引に関する会計基準」（企業会計基準委員会 平成5年6月17日 最終改正平成19年3月30日企業会計基準第13号）及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準委員会 平成6年1月18日 最終改正平成19年3月30日企業会計基準適用指針第16号）を当第1四半期会計期間から早期に適用し、所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理から通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理に変更し、リース資産として計上しております。

また、リース資産の減価償却の方法は、リース期間を耐用年数とし、残存価額をゼロとして算定する方法によっております。

なお、リース取引開始日が適用初年度前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を引き続き採用しております。

この結果、従来の方法によった場合に比べて、リース資産が有形固定資産に13,554千円計上されておりますが、損益に与える影響は軽微であります。

## 5. 【四半期財務諸表】

## (1) 【四半期貸借対照表】

(単位：千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成20年11月20日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年8月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	881,933	741,503
受取手形及び売掛金	1,136,850	1,204,834
製品	131,707	115,232
半製品	22,315	17,913
仕掛品	96,307	59,651
原材料及び貯蔵品	66,383	65,407
繰延税金資産	95,432	51,935
その他	8,672	4,054
貸倒引当金	△795	△1,084
流動資産合計	2,438,808	2,259,448
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,914,882	1,868,182
機械及び装置(純額)	1,085,992	1,141,751
土地	965,106	965,106
その他(純額)	95,741	74,483
有形固定資産合計	4,061,722	4,049,523
無形固定資産	5,746	5,922
投資その他の資産		
投資有価証券	81,834	87,504
その他	147,797	149,007
貸倒引当金	△6,635	△5,668
投資その他の資産合計	222,996	230,843
固定資産合計	4,290,466	4,286,289
資産合計	6,729,274	6,545,738

負債の部		
流動負債		
買掛金	195,472	196,336
短期借入金	550,000	370,000
1年内返済予定の長期借入金	355,920	355,920
未払法人税等	71,152	108,266
未払賞与	181,131	-
賞与引当金	-	76,044
役員賞与引当金	3,249	13,000
その他	419,762	342,026
流動負債合計	<u>1,776,687</u>	<u>1,461,593</u>
固定負債		
長期借入金	1,178,440	1,267,420
退職給付引当金	11,383	-
繰延税金負債	44,476	52,248
役員退職慰労引当金	52,225	57,308
その他	11,708	-
固定負債合計	<u>1,298,234</u>	<u>1,376,976</u>
負債合計	<u>3,074,921</u>	<u>2,838,570</u>
純資産の部		
株主資本		
資本金	460,000	460,000
資本剰余金	285,200	285,200
利益剰余金	2,918,638	2,968,839
自己株式	△22	△22
株主資本合計	<u>3,663,816</u>	<u>3,714,017</u>
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△9,463	△6,849
評価・換算差額等合計	<u>△9,463</u>	<u>△6,849</u>
純資産合計	<u>3,654,352</u>	<u>3,707,167</u>
負債純資産合計	<u>6,729,274</u>	<u>6,545,738</u>

## (2) 【四半期損益計算書】

## 【第1四半期累計期間】

(単位：千円)

	当第1四半期累計期間 (自平成20年8月21日 至平成20年11月20日)
売上高	1,304,435
売上原価	991,303
売上総利益	313,132
販売費及び一般管理費	
荷造運搬費	17,374
役員報酬	15,000
給料及び手当	154,864
法定福利費	18,223
賃借料	28,373
その他	94,946
販売費及び一般管理費合計	328,782
営業損失(△)	△15,650
営業外収益	
受取利息	173
受取配当金	31
作業くず売却益	2,350
その他	2,530
営業外収益合計	5,085
営業外費用	
支払利息	8,644
その他	127
営業外費用合計	8,771
経常損失(△)	△19,335
特別利益	
特別利益合計	-
特別損失	
有形固定資産除却損	78
投資有価証券評価損	1,180
特別損失合計	1,259
税引前四半期純損失(△)	△20,595
法人税、住民税及び事業税	43,000
法人税等調整額	△49,393
法人税等合計	△6,393
四半期純損失(△)	△14,201

## (3) 【四半期キャッシュ・フロー計算書】

(単位:千円)

	当第1四半期累計期間 (自平成20年8月21日 至平成20年11月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純損失(△)	△20,595
減価償却費	110,750
貸倒引当金の増減額(△は減少)	678
賞与引当金の増減額(△は減少)	105,087
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△9,751
退職給付引当金の増減額(△は減少)	11,383
受取利息及び受取配当金	△204
支払利息	8,644
有形固定資産除却損	78
投資有価証券評価損益(△は益)	1,180
売上債権の増減額(△は増加)	67,983
たな卸資産の増減額(△は増加)	△58,509
仕入債務の増減額(△は減少)	△864
未払消費税等の増減額(△は減少)	△19,447
その他	20,058
小計	216,473
利息及び配当金の受取額	204
利息の支払額	△8,673
法人税等の支払額	△83,113
営業活動によるキャッシュ・フロー	124,891
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△46,410
定期預金の払戻による収入	62,400
有形固定資産の取得による支出	△41,972
その他	△373
投資活動によるキャッシュ・フロー	△26,356
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額(△は減少)	180,000
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△118
長期借入金の返済による支出	△88,980
配当金の支払額	△33,016
財務活動によるキャッシュ・フロー	57,884
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	156,419
現金及び現金同等物の期首残高	617,383
現金及び現金同等物の四半期末残高	773,803

当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項なし

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項なし

「参考」

前第1四半期に係る財務諸表等

四半期損益計算書

(単位：千円)

区 分	前第1四半期累計期間 (自 平成19年8月21日 至 平成19年11月20日)
I 売上高	1,494,218
II 売上原価	1,033,396
売上総利益	460,821
III 販売費及び一般管理費	316,614
営業利益	144,206
IV 営業外収益	5,212
V 営業外費用	8,620
経常利益	140,799
VI 特別利益	—
VII 特別損失	—
税引前四半期純利益	140,799
法人税、住民税及び事業税	58,960
法人税等調整額	△2,020
四半期純利益	83,859

## 6. その他の情報

生産、受注及び販売の状況

## (1) 生産実績

当第1四半期会計期間における生産実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目別	生産高(千円)
ビジネスフォーム関連	697,901
カラー・文字物関連	151,072
DM・DPサービス関連	449,708
ビジネスマルチメディア関連	6,930
合計	1,305,613

- (注) 1 金額は、販売価格によっております。  
2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## (2) 受注実績

当第1四半期会計期間における受注実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目別	受注高(千円)	受注残高(千円)
ビジネスフォーム関連	707,045	106,642
カラー・文字物関連	172,714	53,089
DM・DPサービス関連	450,919	72,574
ビジネスマルチメディア関連	9,604	11,966
合計	1,340,283	244,271

- (注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## (3) 販売実績

当第1四半期会計期間における販売実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目別	販売高(千円)
ビジネスフォーム関連	694,809
カラー・文字物関連	156,448
DM・DPサービス関連	446,252
ビジネスマルチメディア関連	6,924
合計	1,304,435

- (注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。